



木藤政美校長の後任として、令和3年4月1日より校長に着任しました。昨年度まで本校の教頭を5年間勤めてきました。教職員の皆様方と一致団結して、職責を果たしていく覚悟です。

さて、本校は西暦1810年開学の、田原藩校「成章館」に起源を有し、廃藩置県を経て1901年に再興して以来、今年で120周年を迎える県内有数の伝統校です。私も成章高校を



平素は同窓会活動にご理解とご協力を頂き誠にありがとうございます。

全世界でのコロナ感染症によるパンデミックが発生し、早一年半が過ぎようとしています。会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか？国内ではワクチン接種の加速に伴い、死亡者や重症患者が減少したことは一定の成果が出ている

「創立120周年を迎えて」

成章会会長 石黒 功（高23回）

ものの、変異株の広がり、ワクチンの安全性や副反応など、まだまだ予断を許さない状況が続いています。

引き続き、自らの健康を守るための情報収集に努めると共に身の回りの安全対策には十分にご留意頂きたいと思っています。

開催の賛否が問われた東京オリンピック・パラリンピック2020（以下オリ・パラ）がコロナ感染に配慮し、無観客という異例の対応の元で始まりました。開催された以上は、オリ・パラの理念のもと、全参加選手が力を出し切り、大会ビジョンの「スポーツには世界と未来を変える力がある」を実践、世界にアピールし、それを応

援する世界中の人々が感動するシーンが数多く観られることを期待したいものです。母校においては、楽しみにしていた修学旅行を始め、各種行事が中止・延期を余儀なくされ、また様々な制約を受ける中、先生方の熱心なご指導の下、生徒の皆さんが勉学や部活動など精一杯努力している姿にエールを送りたいと思います。

本年度同窓会活動においても、本部総会もコロナ禍を考慮して規模・時間を縮小し、恒例の懇親会は中止となりました。また、各地区成章会総会も残念ながら全8地区で中止することになりました。来年は是非ともすべての地区成章会が盛況に開催されることを期待し

「120年の伝統受け継ぎ、更なる発展を」

校長 青山昌俊

卒業したOBの一人です。私が成章高校在学中に80周年を迎え、体育館が建設されたのを覚えていま

今後の励みになるような取り組みをしたいと思っています。在校生には、先輩達が歩んできた道に目を向け、自分の行くべき道を見つめ直す大切な機会となることを期待します。

4月30日には120周年記念植樹式を行いました。（この様子は成章会のホームページに掲載されています。）本校OBである太田洋愛画伯が発見したオオタザクラを、発見の地岐阜県白川村より本校の中庭に移植しました。多くの卒業生の方々の連携により実現できました。4月中旬に見ごろを迎えたサクラの木は逞しく枝を伸ばしています。さらにしっかりと根を張り、大きく成長してほしいと願うばかりです。10月20日には

たいと思います。

さて他でもありません、本年度、成章高等学校は、田原藩の藩校「成章館」を母体に田原尋常高等小学校付設の「成章館」として明治34年（1901年）に再興されて以来、120周年を迎えます。

これを契機として捉え、同窓会・PTA並びに学校関係者と協議し、この春、記念事業実行委員会を設立し、記念事業を計画し、その初めに同窓生の太田洋愛（成中11回卒）氏ゆかりのオオタザクラを岐阜県白川郷から母校中庭に移植し、4月30日に植樹式を行い、説明板の除幕を行いました。会員の皆様のお手元に記念事業募金趣意書が（郵送にて）まもなく届くと思いますが、このほかにも様々な記念事業を通して母校の歴史と伝統を守り、更なる飛躍を願い、このような時期ではありますが、募金をお願いする次第です。皆様におかれましては、本趣意書をご覧いただき、ご賛同並びにご支援賜りますようお願い申し上げます。

第71回成章会総会日程

日 時 令和3年8月8日（日）10：30～12：00
会 場 華山会館+オンライン（Zoom）
次 第

I 部 定時総会 10：30～11：20

- 1 開会のことば
- 2 黙 祷
- 3 会長挨拶
- 4 校長挨拶
- 5 来賓挨拶・紹介
- 6 議長選出

議 事

- 第1号議案 令和2年度成章会事業報告
- 第2号議案 令和2年度成章会一般会計決算報告
- 第3号議案 令和2年度成章会特別会計決算報告
- 第4号議案 令和2年度国際交流基金会計決算報告
監査報告
- 第5号議案 役員の改選について
- 第6号議案 令和3年度成章会事業計画案
- 第7号議案 令和3年度成章会一般会計予算案

- 7 報告事項
- 8 お祝い・記念品贈呈
卒業50周年のお祝い・・・高23回
- 9 新理事の紹介・挨拶
- 10 閉会のことば

II 部 記念講演 11：30～12：00

「乾燥技術・乾かすおはなし」
講師 立元 雄治 氏（高43回）
静岡大学大学院工学領域化学
バイオ工学系列

令和2年度成章会 一般会計決算書

（令和2年4月1日～令和3年3月31日）

収入総額	2,592,925円
支出済額	1,129,760円
残 額	1,463,165円（翌年度繰越）

(1) 収入の部 (単位：円)

科 目	予算額	収入済額	差額増減額	備 考
前年度繰越金	1,442,916	1,442,916	0	
入 会 金	1,165,000	1,150,000	▲15,000	5,000円×230名
維持会費	500,000	0	▲500,000	総会中止
総 会 費	600,000	0	▲600,000	総会中止
雑 収 入	84	9	▲75	預金利息
合 計	3,708,000	2,592,925	▲1,115,075	

(2) 支出の部 (単位：円)

科 目	予算額	支出済額	差引残額	備 考
新入会員歓迎費	200,000	167,706	32,294	卒業記念品代(卒業証書ファイル)
地区助成費	406,912	406,710	202	各50,000円+振込手数料
総 会 費	600,000	0	600,000	総会中止
会 議 費	100,000	0	100,000	理事会等中止
通信交通費	700,000	33,624	666,376	郵送費
印刷費	400,000	198,000	202,000	成章年報第49号、「くすのき」印刷代
消耗品費	150,000	0	150,000	宛名シール(総会案内用)等利用なし
慶 弔 費	500,000	173,720	326,280	卒業50周年色紙等、香料
雑 費	100,000	0	100,000	
基 金	100,000	100,000	0	令和2年度積立金
名簿管理費	50,000	50,000	0	会員名簿データの維持管理費
予 備 費	401,088	0	401,088	
合 計	3,708,000	1,129,760	2,578,240	

令和3年度成章会 一般会計予算書（案）

（令和3年4月1日～令和4年3月31日）

収入予算額	3,153,200円
支出予算額	3,153,200円
残 額	0円

(1) 収入の部 (単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備 考
前年度繰越金	1,463,165	1,442,916	20,249	
入 会 金	1,190,000	1,165,000	25,000	5,000円×238名
維持会費	500,000	500,000	0	
総 会 費	0	600,000	▲600,000	参加費を集めない(懇親会はなし)
雑 収 入	35	84	▲49	普通預金利息
合 計	3,153,200	3,708,000	▲554,800	

(2) 支出の部 (単位：円)

科 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減額	備 考
新入会員歓迎費	200,000	200,000	0	卒業記念品代
地区助成費	406,912	406,912	0	各地区成章会への助成金(振込手数料込み)
総 会 費	200,000	600,000	▲400,000	会場費、お茶代等(懇親会はなし)
会 議 費	50,000	100,000	▲50,000	理事会中止(書面審議)
通信交通費	700,000	700,000	0	地区総会旅費、総会案内はがき、郵送費
印刷費	350,000	400,000	▲50,000	成章年報印刷代、「くすのき」印刷代
消耗品費	150,000	150,000	0	宛名シール、名簿データCD、封筒
慶 弔 費	400,000	500,000	▲100,000	卒業50周年色紙、香料
ホームページ管理費	331,100	0	331,100	サイト構築275,000円+振込手数料、サイト保守管理55,000円+振込手数料
雑 費	100,000	100,000	0	
基 金	100,000	100,000	0	基金会計への積立金
名簿管理費	50,000	50,000	0	会員名簿データの維持管理費
予 備 費	115,188	401,088	▲285,900	
合 計	3,153,200	3,708,000	▲554,800	

[illegible]

令和2年度成章会 特別会計決算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

(単位：円)

会 計 名	収入済額	支出済額	差引残額
基 金 会 計	7,957,504	0	7,957,504
成 章 後 援 会 計	5,605,417	682,880	4,922,537
名 簿 会 計	37,975	0	37,975

〈内訳〉

(単位：円)

会 計 名	収入の部		支出の部	
基 金 会 計	前年度繰越	7,857,436		
	令和2年度積立	100,000		
	預金利息	68		
	合計	7,957,504		
成章後援会計	前年度繰越	4,830,372	プロジェクト代	682,880
	卒業50周年寄付（高22回生）	700,000		
	高42回生卒業寄付	75,000		
	預金利息	45		
	合計	5,605,417		
名 簿 会 計	前年度繰越	37,975		0
	預金利息	0		
	合計	37,975		

令和2年度 国際交流基金決算書

(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

収入済額 4,671,232円

支出済額 0円

残 高 4,671,232円
(翌年度へ繰越)

収入の部 (単位：円)

科 目	収入済額	摘 用
繰 越 金	4,671,232	前年度より繰越
寄 付 金	0	
雑 収 入	0	
合 計	4,671,232	

支出の部 (単位：円)

科 目	支出済額	摘 用
留学生受入補助	0	
留学生交通費等	0	
短期派遣補助	0	
合 計	0	

令和2年度大学・短大・専修各種学校合格者数および就職先一覧

[1]進学先合格者総計

学 校 別	現役	辞 職	小 計
国立大学	29	1	30
公立大学	16	2	18
国公立小計	45	3	48
私立大(東日本)	32	1	33
私立大(中部)	263	15	278
私立大(西日本)	33	5	38
私立小計	328	21	349
国公立短大	0	0	0
私立短大	27	0	27
大学校・専修各種学校	44	0	44
短大・専修各種小計	71	0	71
合 計	444	24	468

[2]学校別

(1) 国立大学

学 校 別	現役	辞 職	小 計
室蘭工業	1		1
北海道	1		1
新潟	1		1
金沢	2		2
富山	2		2
福井	2		2
静岡	3		3
愛知教育	5		5
名古屋工業	1		1
三重	3		3
滋賀	1		1
大阪教育	1		1
広島	1		1
山口	1	1	2
愛媛	1		1
徳島	1		1
宮崎	1		1
合 計	28	1	29

(2) 公立大学

学 校 別	現役	辞 職	小 計
岩手県立	1		1
秋田県立	3	2	5
埼玉県立	1		1
都留文科	1		1
公立諏訪東京理科	1		1
静岡県立	1		1
静岡文化芸術	3		3

愛知県立	3		3
名古屋市立	2		2
県立広島	1		1
合 計	17	2	19

(3)私立大学

①東日本

学 校 別	現役	辞 職	小 計
神奈川工科	2		2
関東学院	1		1
北里	1		1
國學院		1	1
昭和	2		2
創価	1		1
帝京	2		2
東海	4		4
東京工科	2		2
東京理科	2		2
日本	4		4
日本獣医生命科学	1		1
日本体育	2		2
フェリス女学院	1		1
法政	2		2
明海	3		3
酪農学園	2		2
合 計	32	1	33

②中部

学 校 別	現役	辞 職	小 計
愛知	29	2	31
愛知学院	12	1	13
愛知学泉	1		1
愛知工科	1	2	3
愛知工業	20	1	21
愛知淑徳	15		15
朝日	1		1
金沢工業	3		3
岐阜聖徳学園	18	1	19
岐阜医療科学	1		1
金城学院	4	2	6
皇學館	2	1	3
至学館	1		1
修文	2		2
杉山女学園	4		4
鈴鹿医療科学	2		2
星城	4		4

聖隷クリストファー	3		3
大同	22		22
中京	21	1	22
中部	10	3	13
東海学園	5		5
常葉	8		8
豊橋創造	8		8
名古屋音楽	1		1
名古屋外国語	13		13
名古屋学院	1		1
名古屋学芸	1		1
名古屋経済	2		2
名古屋芸術	2		2
名古屋商科	1	1	2
名古屋女子	4		4
南山	2		2
日本福祉	10		10
日本赤十字豊田看護	1		1
藤田医科	8		8
名城	20		20
合 計	263	15	278

③西日本

学 校 別	現役	辞 職	小 計
大阪経済	1		1
大阪芸術	1		1
大谷	1		1
関西	1		1
関西外国語	2		2
京都産業	1		1
京都ノートルダム女子		1	1
京都橘		1	1
近畿	7		7
神戸学院	1		1
摂南	3		3
立命館	10		10
龍谷	5	3	8
合 計	33	5	38

(4)私立短期大学

学 校 別	現役
愛知医療学院短	1
愛知学泉短大	5
愛知工科大短大	3
愛知大短大部	2
至学館大短大部	1

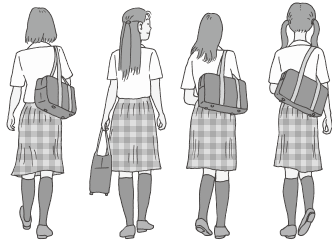
大垣女子短大	1
岡崎女子短大	6
近畿大短大部	1
日本大短大部	1
豊橋創造大短大	1
名古屋女子大短	1
名古屋短大	4
合 計	27

(5) 大学校・専修各種学校

学 校 別	現役
愛知県総合看護	1
愛知農業大学校	1
あいちビジネス	1
愛知美容	1
岡崎市立看護	1
加茂看護	1
県立愛知看護	1
更生看護	3
静岡医療科学専門大	1
セブンティーン美容	1
田原福祉グローバル	1
中部コンピュータ・パティシエ・保育	3
中部製菓	1
中部ビューティ・デザイン・デンタルカレッジ	1
中部美容	2
中部ファッション	1
東海医療工学	1
東海工業	1
豊橋歯科衛生士	3
豊橋調理製菓	3
トライデントコンピュータ	1
トライデント外国語・ホテル・ブライダル	1
名古屋ウェディング&ブライダル	1
名古屋スイーツ&カフェ	1
名古屋スクールオブミュージック&ダンス	1
名古屋製菓	1
名古屋辻学園調理	1
名古屋デザイン&テクノロジー	1
HAL東京	1
HAL名古屋	1
東関東馬事専門学院	1
東三河看護	2
文化服装学院大学	1
Mooビューティーアソシエーション	1
合 計	44

[3]就職先一覧

事 業 所 名	普通	総 比	生 文
アイシン精機(株)		1	
愛知みなみ農業協同組合		3	1
渥美病院		1	
医療法人 永心会 河合医院		1	
(株)渥美フーズ			1
(株)グッドライフケア東京		1	
(株)サンヨネ		1	1
(株)シーヴイテック		1	
(株)全日警名古屋支店		1	
(株)デライト			2
(株)デンソー		1	
(株)中神種苗店		1	
蒲郡信用金庫		1	
小谷マタニティクリニック			1
社会福祉法人 福寿園		1	2
中部電力パワーグリッド(株)		1	
東洋製罐(株)豊橋工場		1	
トヨタ自動車(株)		1	
豊橋信用金庫		1	
豊橋農業協同組合		2	
日鉄カーボン(株)田原製造所		2	
日本郵政(株)東海支社			1
愛知県警	1		
合 計	1	22	9



主な物故者

中27B理事
荻田 幹夫
名古屋成章会顧問（高12回）
伊藤 英成

謹んで御冥福を
お祈りいたします

祝叙勲

次の方が永年にわたる功績を称えられ、叙勲の栄に浴されました。

◆旭日重光章
中27A回卒
白井 文吾 氏
（愛知郡東郷町／元(株)中日新聞社代表取締役社長／報道功労）

◆瑞宝双光章
高3回卒
中村 肇 氏
（田原市赤羽根町／元公立小学校長／教育功労）

創立120周年記念事業について

創立120周年記念事業計画

- ① 記念行事（記念式典、記念講演会）
予定 令和3年10月20日（水）
- ② 創立120周年記念リーフレットの発行
- ③ 国際交流基金の積立
- ④ 緞帳（舞台用諸幕を含む）の整備
- ⑤ 体育館防球ネットの更新
- ⑥ 体育館放送設備の更新
- ⑦ 創立120周年記念植樹（オオタザクラ）・説明板の設置
- ⑧ 太田洋愛ボタニカルアートの啓発活動
- ⑨ 部活動支援（野球部雨天練習場のシート張替え、バレーボール支柱）



募金計画

- ① 募金目標金額 2,700万円（特定寄付と一般寄付の2種類があります）

記念事業Ⅰ（特定寄付） 目標額1,500万円 ※目標額に達した時点で終了します。

緞帳の整備、体育館防球ネットの更新、体育館放送設備の更新、部活動支援に充てるためのものです。

記念事業Ⅱ（一般寄付） 目標額1,200万円

創立120周年記念式典の挙行、リーフレットの発行、国際交流基金の積立、記念植樹・説明板の設置、太田洋愛ボタニカルアートの啓発活動に充てるためのものです。

注）この寄付金は、一般の寄付であり個人の確定申告時の寄付金控除の対象とはなりません。

② 1口 5,000円

③ 募金期間 令和3年8月1日から令和4年7月31日までの1年間

募金方法

郵便振替で手続き願います。

名義は「愛知県立成章高等学校創立120周年記念事業実行委員会」です。

【郵便振替】

同封の振込取扱票に必要事項を記入し、お振込みください。振込手数料はかかりませんが、令和4年1月17日より 払込人様に110円の加算料金がかかるようになります。

特定
寄付

ゆうちょ銀行

No. 00230-0-109405

ふるさと納税などの税制控除の対象となることから、できれば4口以上をお願いします。

一般
寄付

ゆうちょ銀行

No. 00240-8-91903

オオタザクラ植樹式

令和三年四月三十日（金）に、創立百二十周年記念事業の一つとして、世界遺産白川郷の本覚寺から譲り受けた「オオタザクラ」の植樹式が行われました。

オオタザクラは、成章中学校の卒業生、太田洋愛（本名太田保）さんが発見した八重桜の一種です。彼は植物画家の先駆者で、日本のボタニカルアートの分野を開拓した方です。そして発見者にちなみオオタザクラと命名されました。

太田さんは、昭和四十四（一九六九）年五月に全国の「桜を描く旅」の途中で、本覚寺境内でオオタザクラを発見しました。開花の時期は四月下旬から五月中旬で、どちらかかという涼しい場所を好むようで、薄いピンクの花



本覚寺での「根回し」



本覚寺からの搬出

らしいので学んでください。例えば、旧満州に高校を卒業した一人の学生が、単身で自分の夢を行なったという決断力、植物画を芸術作品として世の中に認めさせ

が咲きます。現在、境内には岐阜県指定と白川村指定の天然記念物指定木が二本あり、今回、それらの隣に自生していた個体を約一年かけて「根回し」をし、この三月二十四日に成章高校の中庭に移植しました。

当初の予定では、「植樹式」として全校生徒と来賓の方々が体育館に多く集い、講演会を行った後に、オオタザクラの披露と説明板の除幕を行う予定でした。しかし、

役員の方々および顧問の皆様方は校長室と会議室に分かれ、動画を視聴しました。

動画では、石黒功会長さんと青山昌俊校長先生のあいさつの後、田原市博物館館長の増山積之さんに「太田洋愛とオオタザクラ」と題する解説をしていただきました。増山さんは、洋愛さんのお弟子さんから伺った話として、絵が上手になる秘訣を「絵をたくさん描くことだよ」と先生が語っていたことを披露されました。そして、

た行動力、オオタザクラを発見した時のような努力と観察力、そんなところに彼の魅力があります」と語られました。

動画を視聴した後、中庭に植樹されたオオタザクラの披露と説明板の除幕式を行いました。除幕式では、石黒会長さん、PTA会長の鈴木章之さん、青山校長先生、

岐阜成章会副会長の武山教子さん、

生徒会長の岡本幸樹さん、生徒会副

会長の前田真優さんが左右に分かれ

て紅白の紐を引き

ました。除幕後、

いくつかのグループに分かれ記念写真の撮影に臨み、

その日の日程は終了しました。

「オオタザクラ植樹式」の詳細は成章会のホームページをご覧ください。

動画はYouTubeにアップしてあります。

太田洋愛とオオタザクラ

増山積之（田原市博物館館長）



植樹式での配布資料



会）への参加など、日々活動しています。特に毎年成章祭で配布する『イナカプレス』は、県作品コンクールでも入賞を重ね、一昨年には悲願の総文祭佐賀大会出場を果たしました。そして今回は部長の柳川くんが詩部門で出場という快挙を成し遂げました。文芸部はもともと人数が少ない中で活動していますが、柳川くんの学年はたった二人の部員で地道に頑張ってきました。本来であれば先輩たち

文芸部

第45回 全国高等学校総合文化祭和歌山大会

顧問 大澤 恭世

昨春秋に行われた高文連文芸部門の県作品コンクールにおいて、文芸部二年（当時）の柳川尚輝くんの詩「晩夏」が詩部門で第一席になりました。このコンクールは翌年の全国高等学校総合文化祭への派遣生徒選考も兼ねて開催される全国高等学校総合文化祭和歌山大会文芸部門詩部門の愛知県代表生徒として参加することになりました。和歌山大会文芸部門は、八月三日から五日に和歌山県有田市箕島で行われます。

文芸部は昨年度、名称が新聞文芸部から文芸部に変更になり、気持ちも新たに、部誌『イナカプレス』の作製や県作品コンクールへの応募、アートフェスタ（県大会）への参加など、日々活動しています。特に毎年成章祭で配布する『イナカプレス』は、県作品コンクールでも入賞を重ね、一昨年には悲願の総文祭佐賀大会出場を果たしました。そして今回は部長の柳川くんが詩部門で出場という快挙を成し遂げました。文芸部はもともと人数が少ない中で活動していますが、柳川くんの学年はたった二人の部員で地道に頑張ってきました。本来であれば先輩たち

成章健児の活躍

から大事なことをたくさん吸収できるはずの期間に新型コロナウイルスで休校になり、二人はほぼ独学状態になりました。しかしその努力の結果、二人共がメキメキと書く力を伸ばし、一年の頃とは比べものにならないくらい素晴らしい作品を仕上げるようになりました。中でも受賞作「晩夏」は秀逸な詩です。

全国大会では、各都道府県の代表が一堂に会し、各部門に分かれて、作品の鑑賞や創作活動について意見交流をします。また万葉集・平家物語・安珍清姫ゆかりの地を巡る文学散歩や交流会の他、和歌山県にゆかりのある作家を招いての記念講演会も開催されます。全国の高校生と交流し、全国の力作を見てたくさんさんの刺激を受け、校内に持ち帰ってくれることを期待しています。

成章会ホームページ開設について



令和3年2月に成章会ホームページを開設しました。成章高校、成章会の情報を掲載します。120周年記念事業の情報も発信しますのでぜひご覧ください。

